



【発行者・所在地】
 グリーンポスト事務局
 大阪市西区土佐堀1-6
 -3 JAM 西日本会館
 ☎06-4963-0003

**★学校建設の夢実現へ！
 ドリーム小学校事業に参画する。**

カンボジア学校建設開始に伴う視察について、会員からも参加を募り、ドリーム小学校事業参画を身近に感じていただきたいと思います。視察時期は2015年秋頃を予定としており、視察費用の積み立ても行っています。

・資金面 グリーンポスト200万円、建設連合50万円123サーバー株式会社50万円、PRC200万円(協議中)とのマッチングにより、建設費用を確保。建設額に達しない場合はSVAの財源から負担する。

・スケジュール 2013年12月までに建設校の選定、申請 ↓ 2014年1月～2月に建設着工

2014年7月～8月に建設竣工。(建設に最低半年はかかります。なお、天候などによって遅れる場合があります。竣工後、学校運営・維持管理についての研修などを行います。)

↓ 2014年秋以降贈呈式ツアー ※裏面にフロッチャート

【参考動画】

Youtube に SVA カンボジア事務所がアップした動画「1分で分かる SVA カンボジアのドリーム小学校事業」があります。

※みなさんは是非ご覧になってみてください。
<https://www.youtube.com/watch?v=NZrXOULUofU>

新規事業「ドリーム小学校」の実施に当たっては、一般的に内部効率を上げるために教育の質と量の両方に働き掛ける必要があるといわれていますが、この議論を強く後押しする成功例を未だにどの団体も提示できていません。SVAがモデル校として図書館サービスを伴う学校建設を行うのには2つの理由があります。

第一に、SVAはこれまでの経験を生かして、図書館サポートを通じて教育の質を提供すると共に、学校建設ができるカンボジアにおいて唯一のNGOであることです。

第二に、図書館サポートを組み込んだ本事業を行うことで、大きな教育的可能性や、教育の質と量の相乗効果を示し、内部効率の向上を後押しする成功例を提示しています。

つまり、モデル校の建設を通し、教育支援における質と量のバランスという課題をどのように解決していくのかを見せ、大きなインパクトを教育分野に及ぼすことが可能です。

【事業名】 カンボジア王国ドリーム小学校事業

【協力機関】 州教育局(PEO)、郡教育局(CEO)、学校支援委員会(SSC)

【事業実施団体】 公益社団法人シャンティ国際ボランティア会(SVA)

【事業実施機関】 2012年から2015年

【事業受益者】 直接受益者 学齢児童 間接受益者 地域住民

【事業予算】 校舎 約73,500ドル 学校図書館 約44,000ドル

校舎建設1棟(5教室)、トイレ(4室)、貯水設備、教室備品(生徒用机・椅子、黒板、教壇)

事前と建設中のモニタリング、学校運営研修会、学校運営スタディツアー、建設後のモニタリング

学校図書館建設費用も同様仕様

**第十一回グリーンポスト理事会
 並びに第三回社員総会開催**

2013年 6月22日(土)

第十一回グリーンポスト理事会が2013年6月22日(土)に大阪市で開催され、①役員改選、②2012年度収支報告、③活動報告がそれぞれ説明・提案され承認された。

役員改選では、相馬理事長が会長に、高橋理事が理事長に、酒井専務理事が副理事長に、上田理事が常務理事に承認され、新たに橋本理事が新任された。なお、西村理事は退任された。

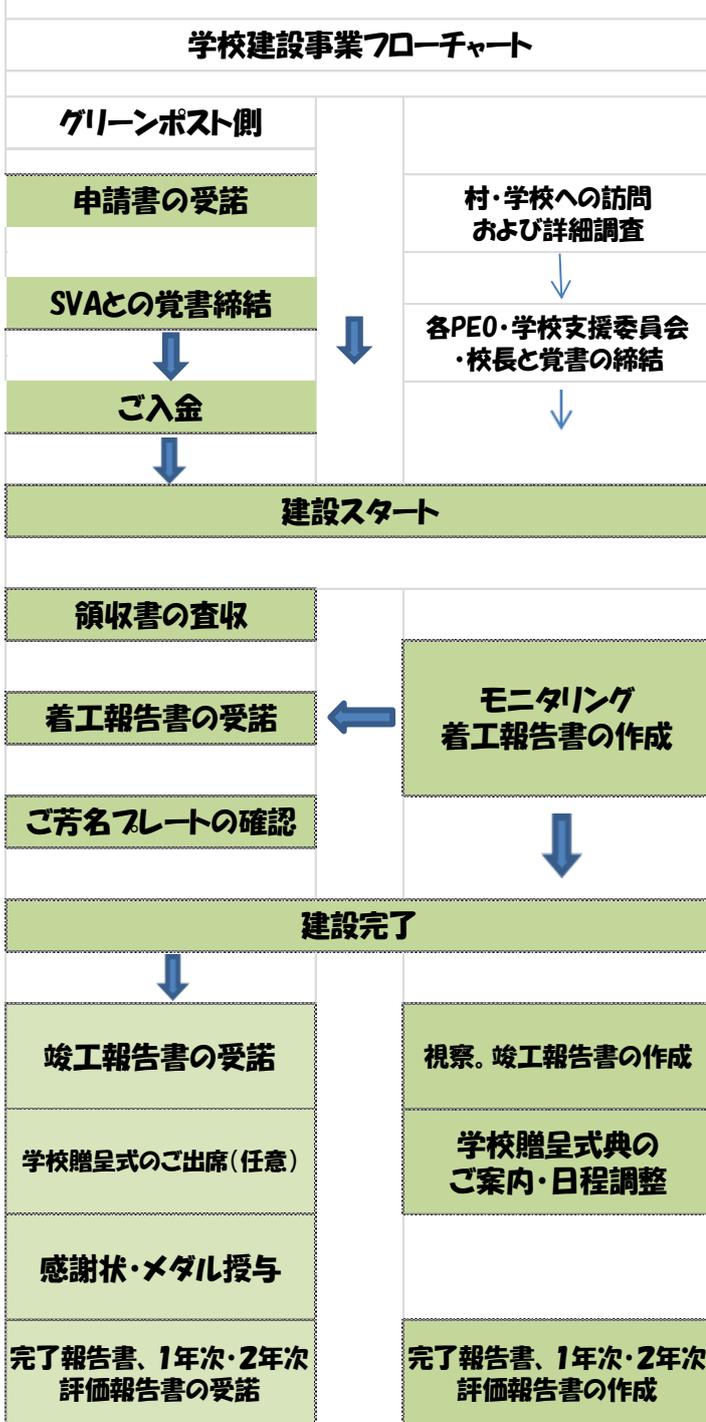
活動報告では学校建設の推進状況が説明され、150万円を建設資金として寄付するが、円高により建設資金が膨らんでおり、追加基金の確保が必要。公益社団法人シャンティ国際ボランティア会との連携により、カンボジア学校建設を進めていく。また、会員獲得、会費納入方法(郵便振替)の提案意見が出された。募金箱についても設置場所の拡大が話し合われた。

周知宣伝活動はホームページの現行化を進めていくこと。各種会合の出席機会による周知活動で広めていく。チャリティコンペなどの開催も継続していくことが決定した。

◎新役員一覧

- 会長 相馬達雄(前理事長)
- 理事長 高橋秀直(前理事)
- 副理事長 酒井信夫(前専務理事)
- 常務理事 上田順三
- 理事 若干名
- 社員 若干名

2013年6月22日改選



第十三回グリーンポスト 理事会 開催

2013年 10月26日(土)

第13回理事会において、会員の獲得や学校建設の推進状況、公益社団法人シャンティ国際ボランティア会との交流などについて報告があり、今後の取り組みについて意見交換を行いました。

議題は次のとおりです。

- ① HPPの更新及び活用
- ② 新聞の発行及び利用方法
- ③ 講演会の開催【ボランティアなど周知活動】
- ④ 振替口座の開設(会費の納入・基金の集約)
- ⑤ 基金(募金・寄付の推進)
- ⑥ 学校建設に伴う視察(自費参加)

ボルネオ視察旅行が十月十日から十月十四日の4泊5日の日程で実施されました。参加者は6名。次号では珍道中ならぬボランティア視察を記事にしますので、ご期待ください。また、チャリティコンペ、講演会なども企画してまいります。たくさんのおみなさまが参加しやすい催しとしたいと考えておりますので、よろしく願います。

なお、今回十一箇所に設置しております基金箱を回収させていただきました。基金箱には合計57,758円ありましたので、学校建設資金に活用させていただきます。みなさまありがとうございました。

◎新任あいさつ
十月二十六日第十三回理事会において、新任されました上田常任理事は、「このようなボランティアに取り組みに参加する機会はなかなかないと思う。ボランティア意識が芽生えることで仲間が増えればうれしく思います。一致協力してこの会を運営していきたい。」と述べられ、決意を新たにされました。

募金箱の設置状況について……基金額集約報告！！

昨年から各団体・個人のご協力をいただきカンボジア学校建設の基金箱を設定させていただいております。

7月に第1回集約をしましたところ、合計57,758円の基金をいただきました。ありがとうございました。

カンボジアにおける学校建設(ドリーム学校事業)費用に活用させていただきます。皆さまありがとうございました。



基金箱設置場所

相馬達雄総合法律事務所	スナック“とんちゃん”
テクノワークス株式会社	お好み焼き“しまちゃん”
(株)高橋テクニカルサービス	ラウンジ“&・&・&”
(株)今井広告研究所	ラウンジ“みかずき”
(株)ライオンロジステック西日本支社	(社)グリーンポスト
交通労連関西地方総支部	その他社員宅
大末建設労働組合	合計23ヵ所

参考:集約時期は年2回(1月、7月)第2回は2014年7月に予定しています。